

平成 2 2 年 1 1 月

財 政 状 況

第 1 2 号

備 前 市

目 次

平成22年度上半期の予算及び執行状況について	1
1. 一般会計	1
2. 特別会計	1
第1表 平成22年度一般会計予算補正及び執行状況調(歳入)	2
" 平成22年度一般会計予算補正及び執行状況調(歳出)	3
第2表 平成22年度特別会計予算補正及び執行状況調	4
平成21年度普通会計決算状況について	5
第3表 一般会計歳入歳出決算状況	5
平成21年度決算見込みにおける住民負担の概況について	8
第1図 市民1人当たり税収入の状況(見込み)	8
第4表 市民1人当たり各種経費の状況(見込み)	8
備前市水道事業会計の経理状況について	9
1. 平成22年度水道事業会計の状況	9
第5表 損益計算書	10
第6表 賃借対照表	11
第7表 資本的収支状況	12
2. 平成21年度水道事業会計決算の概要	13
備前市国民健康保険病院事業会計の経理状況について	15
1. 平成22年度病院事業会計の状況	15
第8表 損益計算書	16
第9表 賃借対照表	17
第10表 資本的収支状況	18
2. 平成21年度病院事業会計決算の概要	19
市債の現在高調	20
第2図 会計別	20
第3図 一般会計	20
一時借入金現在高調	20
財産の現在高調	21
第11表 土地・建物	21
第12表 有価証券	22
第13表 出資による権利	22
第14表 基金	23
第15表 貸付金・預託金	23
む す び	24

今回の財政事情は、平成22年度上半期の予算執行状況等についてお知らせいたします。

平成22年度上半期の予算及び執行状況について

1. 一般会計

平成22年度上半期の予算の執行状況は、2回にわたり補正予算が行われ503,437千円が増額されました。9月末現在の執行状況は、予算現額17,355,437千円に対し、歳入は執行額8,394,352千円で執行率48.4%、歳出は執行額5,986,426千円で執行率34.5%となっております。

2. 特別会計

予算の執行状況は、特別会計全体（除く企業会計）の予算現額12,296,932千円に対し、歳入は執行額3,994,874千円で執行率32.5%となっており、歳出は、執行額4,824,906千円で執行率39.2%となっております。

第1表 平成22年度一般会計予算補正及び執行状況調

(単位：千円，%)

款	歳			入		
	当初予算額	補正予算額		予算現額	執行額	執行率
		1号	2号			
1. 市 税	5,199,158		144,593	5,054,565	3,047,178	60.3
2. 地方譲与税	155,000			155,000	46,973	30.3
3. 利子割交付金	17,000			17,000	7,351	43.2
4. 配当割交付金	7,100			7,100	2,687	37.8
5. 株式等譲渡所得割交付金	3,800			3,800	0	0.0
6. 地方消費税交付金	355,000			355,000	224,341	63.2
7. ゴルフ場利用税交付金	11,600			11,600	4,986	43.0
9. 自動車取得税交付金	40,700			40,700	10,034	24.7
10. 地方特例金交付金	58,800		6,039	64,839	64,839	100.0
11. 地方交付税	6,200,000		289,831	6,489,831	4,108,075	63.3
12. 交通安全対策特別交付金	4,800			4,800	2,657	55.4
13. 分担金及び負担金	113,924			113,924	45,489	39.9
14. 使用料及び手数料	201,394	1,200		200,194	89,015	44.5
15. 国庫支出金	2,061,802	5,899	62,143	2,129,844	380,041	17.8
16. 県支出金	749,632	5,859	2,590	758,081	76,649	10.1
17. 財産収入	45,916			45,916	16,854	36.7
18. 寄附金	1,742			1,742	1,165	66.9
19. 繰入金	43,992		22,810	66,802	20,000	29.9
20. 繰越金	50,000		153,664	203,664	203,664	100.0
21. 諸収入	164,640	29,025	38,170	231,835	42,354	18.3
22. 市債	1,366,000		33,200	1,399,200	0	0.0
計	16,852,000	39,583	463,854	17,355,437	8,394,352	48.4

(平成22年9月30日現在)

(単位：千円，%)

款	歳			出		
	当初予算額	補正予算額		予算現額	執行額	執行率
		1号	2号			
1. 議会費	203,731			203,731	107,499	52.8
2. 総務費	1,902,646	18,430	2,056	1,923,132	893,818	46.5
3. 民生費	4,150,852	5,349	7,732	4,163,933	1,744,086	41.9
4. 衛生費	1,593,930	6,676	39,931	1,640,537	427,873	26.1
5. 労働費	69,100			69,100	59,712	86.4
6. 農林水産業費	427,307		1,575	428,882	166,704	38.9
7. 商工費	193,114	1,500	4,637	199,251	89,885	45.1
8. 土木費	3,684,383		109,300	3,793,683	273,235	7.2
9. 消防費	747,797	1,750	184	749,731	363,438	48.5
10. 教育費	1,542,810	1,334	7,440	1,551,584	677,229	43.6
11. 災害復旧費				1,412	913	64.7
12. 公債費	2,106,155			2,106,155	1,032,993	49.0
13. 諸支出金	180,175		200,000	380,175	149,041	39.2
14. 予備費	50,000	4,544	90,999	144,131	0	0.0
計	16,852,000	39,583	463,854	17,355,437	5,986,426	34.5

災害復旧費の予算現額1,412千円は予備費充用による

第2表 平成22年度特別会計予算補正及び執行状況調

(平成22年9月30日現在)

(単位：千円，%)

会計名	当初予算額	補正予算額		予算現額	執行状況			
		1号	2号		歳入		歳出	
					執行額	執行率	執行額	執行率
国民健康保険事業	4,385,149	80,672		4,465,821	1,670,646	37.4	1,905,394	42.7
土地取得事業	133,052			133,052	106,593	80.1	104,436	78.5
三石財産区管理事業	4,975			4,975	1,054	21.2	480	9.6
三国地区財産区管理事業	9,169			9,169	9,304	101.5	26	0.3
下水道事業	3,480,330	0	51,985	3,532,315	297,130	8.4	1,319,904	37.4
農業集落排水事業	39,544			39,544	19,281	48.8	14,589	36.9
漁業集落排水事業	27,821			27,821	7,818	28.1	6,863	24.7
浄化槽整備事業	25,001			25,001	3,947	15.8	7,316	29.3
老人保健医療事業	1,742	2,161		3,903	2,469	63.3	23	0.6
後期高齢者医療事業	533,717	4,898		538,615	171,600	31.9	113,734	21.1
介護保険事業	3,186,768	31,650	175,476	3,393,894	1,630,987	48.1	1,322,958	39.0
簡易水道事業	26,684			26,684	11,214	42.0	8,454	31.7
飲料水供給事業	8,615			8,615	3,315	38.5	2,722	31.6
宅地造成分譲事業	7,099			7,099	8,455	119.1	79	1.1
駐車場事業	26,426			26,426	19,893	75.3	893	3.4
郷土料理館事業	44,302			44,302	26,557	59.9	13,926	31.4
墓園事業	9,696			9,696	4,611	47.6	3,109	32.1
計	11,950,090	119,381	227,461	12,296,932	3,994,874	32.5	4,824,906	39.2

平成21年度普通会計決算状況について
第3表 普通会計歳入歳出決算状況

(単位：千円，%)

区 分	歳		入		増減額 (A) - (B)	伸 率
	平成21年度		平成20年度			
	決算額(A)	構成比	決算額(B)	構成比		
1. 市 税	5,326,664	29.9	5,669,073	33.2	342,409	6.0
2. 地方譲与税	160,865	0.9	171,571	1.0	10,706	6.2
3. 利子割交付金	18,034	0.1	20,869	0.1	2,835	13.6
4. 配当割交付金	6,908	0.0	9,011	0.1	2,103	23.3
5. 株式等譲渡所得割交付金	3,463	0.0	3,601	0.0	138	3.8
6. 地方消費税交付金	395,649	2.2	369,452	2.2	26,197	7.1
7. ゴルフ場利用税交付金	13,588	0.1	13,786	0.1	198	1.4
9. 自動車取得税交付金	40,349	0.2	72,117	0.4	31,768	44.1
10. 地方特例交付金	61,396	0.3	53,581	0.3	7,815	14.6
11. 地方交付税	6,209,295	34.9	5,507,551	32.3	701,744	12.7
12. 交通安全対策特別交付金	4,604	0.0	4,646	0.0	42	0.9
13. 分担金及び負担金	69,454	0.4	55,610	0.3	13,844	24.9
14. 使用料及び手数料	341,847	1.9	352,856	2.1	11,009	3.1
15. 国庫支出金	1,604,074	9.0	1,666,723	9.8	62,649	3.8
16. 県支出金	756,916	4.3	884,905	5.2	127,989	14.5
17. 財産収入	39,031	0.2	83,791	0.5	44,760	53.4
18. 寄附金	18,201	0.1	13,272	0.1	4,929	37.1
19. 繰入金	237,528	1.3	229,221	1.3	8,307	3.6
20. 繰越金	1,013,878	5.7	272,507	1.6	741,371	272.1
21. 諸収入	210,642	1.2	196,938	1.2	13,704	7.0
22. 市 債	1,272,471	7.1	1,399,693	8.2	127,222	9.1
計	17,804,857	100.0	17,050,774	100.0	754,083	4.4

構成比は表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

(単位：千円，%)

歳 出 (目的別)						
区 分	平成21年度		平成20年度		増減額 (A) - (B)	伸 率
	決算額(A)	構成比	決算額(B)	構成比		
1. 議 会 費	216,640	1.3	212,960	1.3	3,680	1.7
2. 総 務 費	3,003,614	17.5	2,739,871	17.3	263,743	9.6
3. 民 生 費	3,947,392	23.1	3,542,373	22.4	405,019	11.4
4. 衛 生 費	1,462,043	8.5	1,242,320	7.8	219,723	17.7
5. 労 働 費	99,138	0.6	82,782	0.5	16,356	19.8
6. 農林水産業費	499,237	2.9	447,462	2.8	51,775	11.6
7. 商 工 費	263,297	1.5	323,986	2.0	60,689	18.7
8. 土 木 費	2,536,386	14.8	2,520,175	15.9	16,211	0.6
9. 消 防 費	898,519	5.2	826,679	5.2	71,840	8.7
10. 教 育 費	1,984,280	11.6	1,552,732	9.8	431,548	27.8
11. 災 害 復 旧 費	20,502	0.1	13,285	0.1	7,217	54.3
12. 公 債 費	2,191,485	12.8	2,322,271	14.7	130,786	5.6
13. 諸 支 出 金	0	0.0	0	0.0	0	0.0
14. 予 備 費	0	0.0	0	0.0	0	0.0
計	17,122,533	100.0	15,826,896	100.0	1,295,637	8.2

構成比は表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

(単位：千円，%)

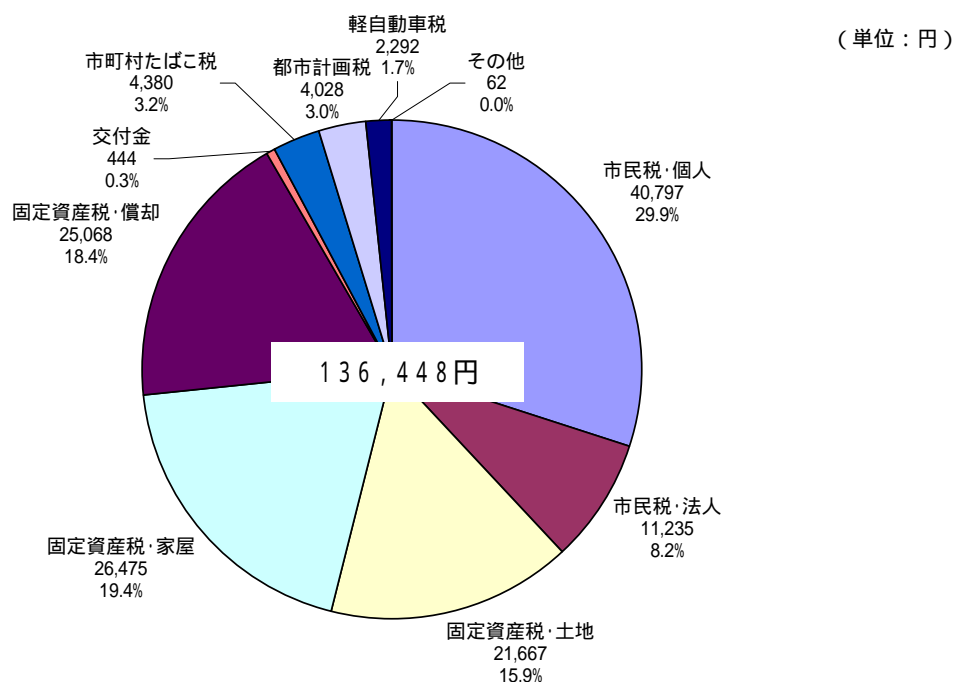
歳 出 (性 質 別)						
区 分	平成21年度		平成20年度		増減額	伸 率
	決算額(A)	構成比	決算額(B)	構成比	(A) - (B)	
人 件 費	3,365,995	19.7	3,337,518	21.1	28,477	0.9
物 件 費	1,972,426	11.5	1,876,273	11.9	96,153	5.1
維 持 補 修 費	144,826	0.8	129,855	0.8	14,971	11.5
扶 助 費	1,449,275	8.5	1,350,232	8.5	99,043	7.3
補 助 費 等	2,618,330	15.3	1,885,928	11.9	732,402	38.8
普通建設事業費	1,948,362	11.4	1,081,606	6.8	866,756	80.1
災 害 復 旧 費	20,502	0.1	13,285	0.1	7,217	54.3
公 債 費	2,191,485	12.8	2,322,271	14.7	130,786	5.6
積 立 金	226,542	1.3	813,283	5.1	586,741	72.1
投出資及び貸付金	60,645	0.4	70,792	0.4	10,147	14.3
繰 出 金	3,124,145	18.2	2,945,853	18.6	178,292	6.1
計	17,122,533	100.0	15,826,896	100.0	1,295,637	8.2

構成比は表示単位未満を四捨五入しているため、合計と一致しない場合があります。

平成21年度決算見込における住民負担の概況について

第1図 市民1人当たり税収入の状況(見込)

(平成22年3月31日人口：39,038人)



第4表 市民1人当たり各種施設管理費の状況(見込)

区分	対象人員	受益者1人(戸)当たりの経費		市民1人当たりの経費	
		円	うち市税等で支払われる額	円	うち市税等で支払われる額
保育園	H21.10.1 449	859,909	597,615	9,890	6,874
幼稚園	H21.5.1 422	398,185	344,607	4,304	3,725
小学校	H21.5.1 1,992	124,807	124,136	6,369	6,334
中学校	H21.5.1 1,085	111,860	110,970	3,109	3,084
ごみ処理	H22.3.31 39,038	5,653	5,540	5,653	5,540
公園	H22.3.31 39,038	2,360	2,360	2,360	2,360
市営住宅	H22.3.31 503	58,879	0	759	0
市民会館	H22.3.31 39,038	1,590	1,504	1,590	1,504
公民館	H22.3.31 39,038	2,969	2,917	2,969	2,917
図書館	H22.3.31 39,038	319	319	319	319

備前市水道事業会計の経理状況について

1. 平成22年度の状況

【収益的収支】

本年度上半期の水道事業は、事業収益419,908,337円、事業費用340,222,975円で、差引79,685,362円の純利益が生じております。

【資本的収支】

工事負担金3,183,600円を収入し、建設改良費と企業債償還金に合計136,289,604円支出しておりますが、資本的収入の企業債、他会計出資金、補助金、工事負担金は下期において収入見込みであります。

第5表 損益計算書

自 平成22年4月 1日

至 平成22年9月30日

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
営業費用	320,409,907	営業収益	417,594,722
(1) 原水及び給水費	45,553,098	(1) 給水収益	409,360,854
(2) 配水及び給水費	61,769,268	(2) 受託工事収益	734,361
(3) 受託工事費	268,021	(3) その他営業収益	7,499,507
(5) 総係費	53,409,863		
(6) 減価償却費	159,375,433		
(7) 資産減耗費	0		
(8) その他営業費用	34,224		
営業外費用	19,813,068	営業外収益	2,313,615
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	19,804,668	(1) 受取利息及び配当金	2,112,348
(2) 受託工事費	0	(2) 他会計補助金	0
(3) 雑支出	8,400	(3) 雑収益	201,267
特別損失	0	特別利益	0
上半期純利益	79,685,362		
支出合計	419,908,337	収入合計	419,908,337

第6表 貸借対照表

平成22年9月30日

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 固定資産	7,111,522,478	4 流動負債	25,634,056
(1) 有形固定資産	7,013,130,483	(1) 未払金	19,945,381
イ 土地	256,966,878	(2) 前受金	0
ロ 建物	108,540,642	(3) その他流動負債	5,688,675
ハ 構築物	6,029,762,983	5 資本金	3,123,106,741
ニ 機械及び装置	498,975,208	(1) 自己資本金	1,946,485,210
ホ 車両運搬具	3,889,130	(2) 借入資本金	1,176,621,531
ヘ 工具・器具及び備品	4,221,005	イ 企業債	1,176,621,531
ト 建設仮勘定	110,774,637	6 剰余金	5,923,671,423
(2) 無形固定資産	98,391,995	(1) 資本剰余金	5,401,591,389
イ 水利権	98,391,995	イ 国(県)補助金	285,546,131
(3) 投資	0	ロ 工事負担金	4,967,484,305
2 流動資産	1,960,889,742	ハ 他会計補助金	5,222,000
(1) 現金預金	1,693,955,215	ニ 受贈財産評価額	143,338,953
(2) 未収金	196,187,924	(2) 利益剰余金	522,080,034
(3) 貯蔵品	13,865,846	イ 減債積立金	179,746,683
(4) 前払金	56,780,757	ロ 建設改良積立金	34,415,356
(5) その他流動資産	100,000	ハ 当年度未処分利益剰余金	307,917,995
合 計	9,072,412,220	合 計	9,072,412,220

第7表 資本の収支状況

自 平成22年4月 1日

至 平成22年9月30日

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 資本の支出	136,289,604	1 資本の収入	3,183,600
(1) 建設改良費	104,269,156	(1) 企業債	0
(2) 企業債償還金	32,020,448	(2) 他会計出資金	0
		(3) 補助金	0
		(4) 工事負担金	3,183,600
		(5) 固定資産売却代金	0
支 出 合 計	136,289,604	収 入 合 計	3,183,600

2. 平成21年度決算の概要

(1) 給水状況

本年度における給水戸数は15,950戸で前年度と比べ47戸(0.29%)の減、給水人口は38,989人で578人(1.46%)の減となりました。

配水量については、年間総配水量で6,184,558^m³、年間有収水量で5,447,933^m³となり前年度に比べ、総配水量で154,465^m³(2.44%)の減、有収水量では183,769^m³(3.26%)の減となりました。

(2) 建設改良事業

備前市水道ビジョン並びに水道施設整備計画に基づき、安全で安心な水の供給を行うため、安定した給水体制の確保を行うために事業を進めております。

まず、配水設備改良事業として、新設する坂根配水池への進入路の建設工事に着手したほか、伊部第2配水池外の送配水管の改良を行いました。

次に、取水、浄水、送水設備改良事業として、坂根水源地内の取水ポンプ、吉永浄水場の送水ポンプ、三石第2加圧ポンプ外の取替等を行いました。

さらに、配水管布設事業として、穂浪、友延、三石地区の公共下水道事業の実施に伴う支障配水管の布設替え及び、坂根、穂浪地区の不良配水管の布設替えを行いました。

(3) 財政状況

本年度の財政状況は、収益的収支では、事業収益835,106,689円で前年度に比べ36,319,268円(4.17%)の減収となりました。これは主に給水収益の減少によるものです。一方事業費用は736,124,281円で前年度に比べ46,878,056円(5.99%)の減少となりました。これは主に人件費、動力費、修繕費、企業債利息が減少したことによるものです。この結果、収支差引98,982,408円の純利益となりました。

次に資本的収支では、収入額(税込)141,061,858円に対し支出額(税込)306,182,735円となり、収支差引165,120,877円の不足額を生じましたが内部留保資金等で補てんしました。

収益的収支

(単位 千円)

項 目	平成19年度	平成20年度	平成21年度
水道事業収益	823,649	871,426	835,106
水道事業費用	847,614	783,002	736,124
差 引	23,965	88,424	98,982

資本的収支

(単位 千円)

区 分	平成19年度	平成20年度	平成21年度
資本的収入	89,020	124,100	141,062
資本的支出	401,833	274,375	306,183
差 引	312,813	150,275	165,121

(注) 金額は千円単位で端数は四捨五入した。このため計数が一致しない場合がある。

今後の経営状況は人口の自然減少やエコライフへの移行などにより水需要の増加は期待できない状況にあります。その一方で、老朽化施設の更新、施設の耐震化、水質問題への対応など多額の投資が必要とされています。これまでも増して、計画的な経営の合理化と効率的な運営に努め、水道事業の健全な発展のため一層の努力を重ねてまいります。

平成22年度備前市国民健康保険病院事業会計の経理状況について

【収益的収支】

本年度上半期の病院事業は、備前病院が事業収益583,840,859円、事業費用626,246,354円で、差引42,405,495円の純損失が生じました。

日生病院が事業収益599,555,510円、事業費用620,627,359円で、差引21,071,849円の純損失が生じました。

吉永病院が事業収益862,464,881円、事業費用832,472,003円で、差引29,992,878円の純利益が生じました。

老人保健施設外事業では、事業収益184,395,968円、事業費用195,655,245円で、差引11,259,277円の純損失が生じました。

合計すると、事業収益は2,230,257,218円、事業費用は2,275,000,961円で、差引44,743,743円の純損失が生じております。

【資本的収支】

資本的収支は、備前病院の器械備品購入費及び施設整備費に11,370,131円、日生病院の器械備品購入費に10,694,250円、吉永病院の器械備品購入費に45,522,645円、さつき苑の器械備品購入費に849,450円、各病院及び老人保健施設外の企業債償還金に134,300,781円の合計202,737,257円を支出しており、その財源は、過年度分損益勘定留保資金を充当しております。

第8表 損益計算書

自 平成22年4月 1日

至 平成22年9月30日

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
医 業 費 用	2,037,533,913	医 業 収 益	2,032,594,430
(1) 給与費	1,071,519,969	(1) 入院収益	950,245,306
(2) 材料費	586,304,421	(2) 外来収益	1,036,258,280
(3) 経費	236,350,370	(3) 他会計負担金	0
(4) 減価償却費	140,705,500	(4) その他医業収益	46,090,844
(5) 資産減耗費	472,816	医 業 外 収 益	197,662,788
(6) 研究研修費	2,180,837	(1) 受取利息及び配当金	1,715,848
医 業 外 費 用	237,467,048	(2) 他会計補助金	0
(1) 支払利息及び企業債取扱諸費	37,844,924	(3) 負担金交付金	0
(2) 患者外給食材料費	3,966,879	(4) 患者外給食収益	3,514,702
(3) 繰延勘定償却	0	(5) その他医業外収益	7,959,282
(4) 介護老人保健施設外費用	195,655,245	(6) 国県補助金	0
(5) 雑損失	0	(7) 介護老人保健施設外収益	184,395,968
		(8) 雑収益	76,988
特 別 損 失	0	特 別 利 益	0
上 半 期 純 利 益	0	上 半 期 純 損 失	44,743,743
支 出 合 計	2,275,000,961	収 入 合 計	2,275,000,961

第9表 貸借対照表

平成22年9月30日

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 固定資産	5,669,006,972	4 流動負債	252,365,951
(1) 有形固定資産	5,668,871,990	(1) 一時借入金	0
イ 土地	603,932,976	(2) 未払金	248,616,655
ロ 建物	4,044,266,219	(3) その他流動負債	3,749,296
ハ 構築物	195,822,423	5 資本金	9,253,508,238
ニ 機械及び備品	757,214,709	(1) 自己資本金	4,978,053,689
ホ 車両	13,809,410	(2) 借入資本金	4,275,454,549
ヘ 建設仮勘定	53,826,253	6 剰余金	452,818,141
(2) 無形固定資産	130,982	(1) 資本剰余金	352,945,691
イ その他無形固定資産	130,982	(2) 利益剰余金	805,763,832
(3) 投資	4,000	イ 減債積立金	8,100,000
2 流動資産	3,256,009,471	ロ 当年度未処分利益剰余金	769,120,089
(1) 現金預金	2,449,629,390	ハ 当年度損益	44,743,743
(2) 未収金	645,704,283		
(3) 貯蔵品	74,633,212		
(4) 前払金	38,360,411		
(5) その他流動資産	47,682,175		
3 繰延勘定	128,039,605		
(1) 控除対象外消費税額	128,039,605		
合 計	9,053,056,048	合 計	9,053,056,048

第 10 表 資本の収支状況

自 平成 22 年 4 月 1 日

至 平成 22 年 9 月 30 日

(単位：円)

借 方		貸 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
1 資本の支出	202,737,257	1 資本の収入	0
(1) 建設改良費	68,436,476	(1) 他会計出資金	0
(2) 企業債償還金	134,300,781	(2) 他会計負担金	0
		(3) 補助金	0
		(4) 企業債	0
		(5) 寄付金	0
支 出 合 計	202,737,257	収 入 合 計	0

2. 平成21年度病院事業会計決算の概要

(1) 業務量

平成21年度の病院事業及び介護老人保健施設外事業の業務量の実績は下記のとおりとなりました。

病院事業

単位：人

病院名 (病床数)	備前病院 (100)	日生病院 (92)	吉永病院 (50)	合計 (242)
延べ入院患者数 〔1日平均〕	23,823 〔65.3〕	28,408 〔77.8〕	17,352 〔47.5〕	69,583 〔63.5〕
延べ外来患者数(人) 〔1日平均〕	49,887 〔170.3〕	52,904 〔218.6〕	104,491 〔356.6〕	207,282 〔248.5〕

介護老人保健施設外事業

単位：人

事業名	介護老人保健施設		訪問看護事業
	入所	通所	
延べ利用者数 〔1日平均〕	26,264 〔72.0〕	4,113 〔17.0〕	2,676 〔11.1〕

(2) 収益的収支

病院事業では、備前病院が総収益1,187,276,404円、総費用1,295,084,977円で、差引107,808,573円の純損失が生じました。日生病院は、総収益1,297,381,332円、総費用1,281,767,827円で、差引15,613,505円の純利益が生じました。吉永病院は、総収益1,710,813,101円、総費用1,708,691,544円で、差引2,121,557円の純利益が生じました。

介護老人保健施設外事業では、総収益370,110,114円、総費用387,049,433円で、差引16,939,319円の純損失が生じました。

合計では、総収益は4,565,580,951円、総費用は4,672,593,781円で、差引107,012,830円の純損失が生じました。

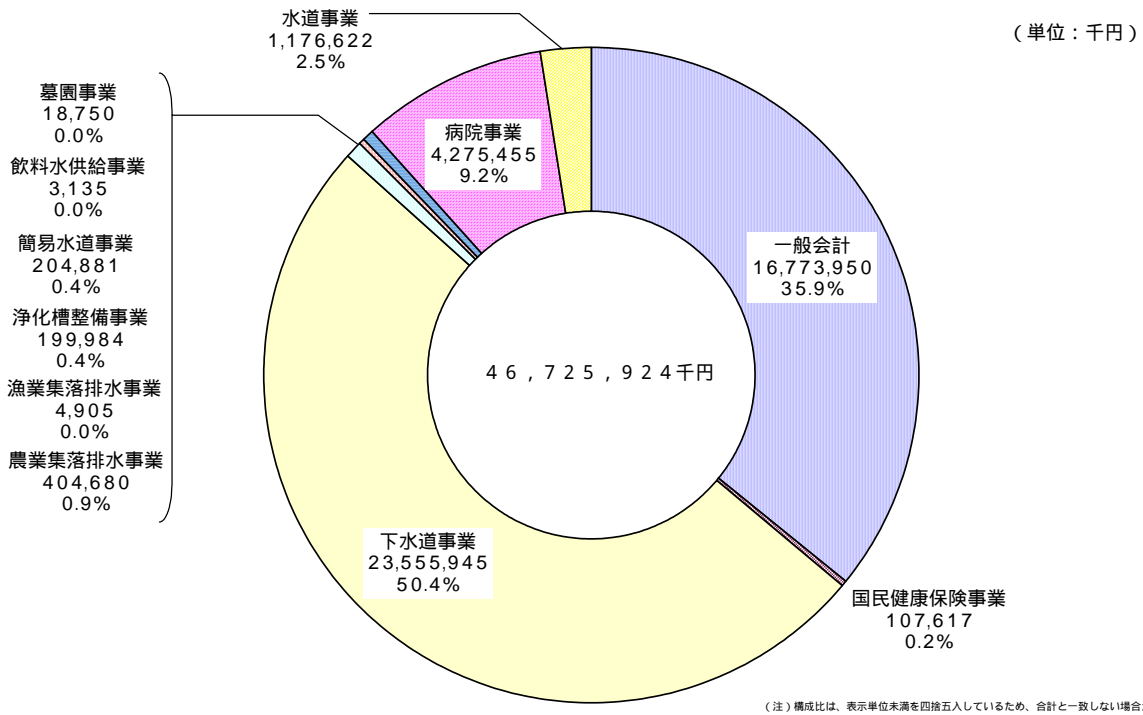
(3) 資本的収支

資本的収支は、建設改良費に342,068,914円、企業債償還金に210,831,105円、合計552,900,019円を支出しており、その財源は、他会計負担金114,598,000円、補助金17,050,000円、企業債62,000,000円で、資本的収入額が資本的支出額に不足する額359,252,019円は過年度分損益勘定留保資金で補てんしました。

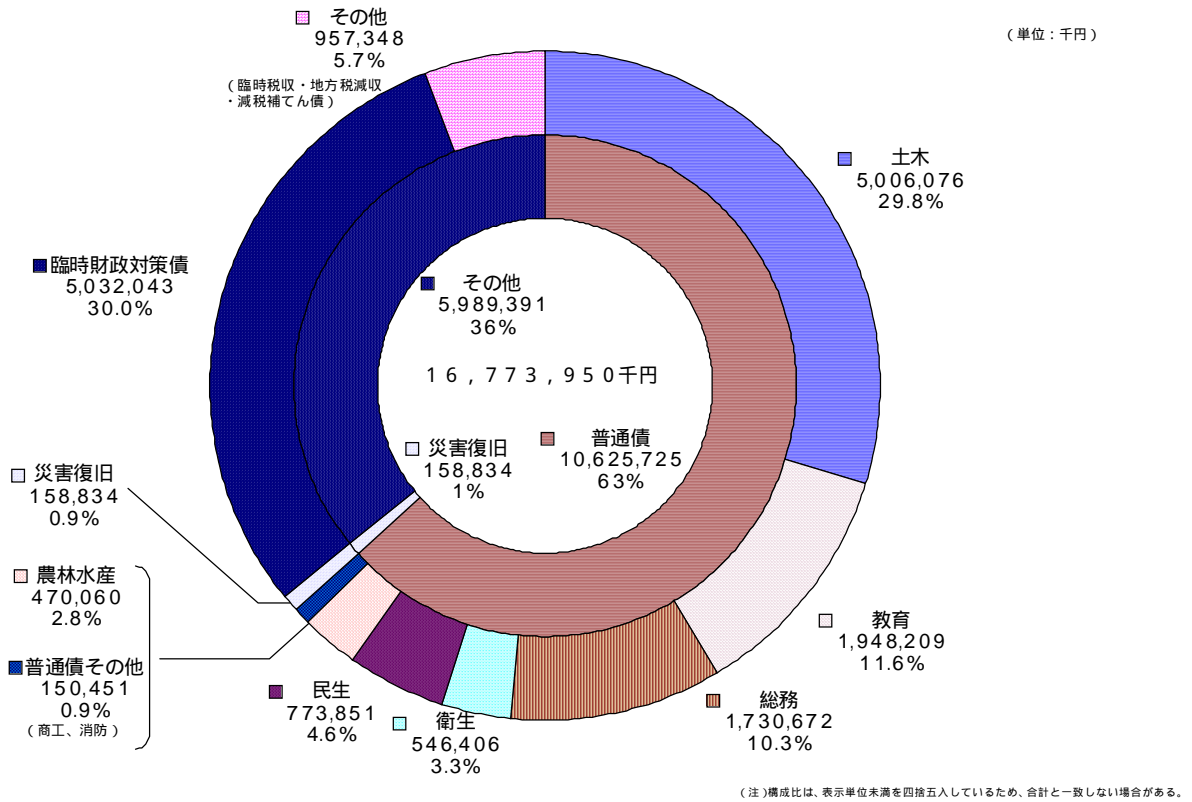
最後に、病院事業会計全体での平成21年度末未処理欠損金は769,120,089円となりましたが、良質な医療の提供と安定した経営基盤の確立に向け、引き続き健全経営に取り組んでまいりたいと考えております。

市債の現在高調（平成22年9月30日現在）

第2図 会計別



第3図 一般会計



一時借入金現在高調（平成22年9月30日現在）

0 千円（特別会計を含む）

財産の現在高調（平成22年9月30日現在）

第11表 土地・建物

区 分		土 地 (㎡)	建 物 (㎡)	
行政財産	公用財産	庁舎	18,658	9,587
		消防施設	1,780	2,281
		その他の施設	23,234	4,239
		小 計	43,672	16,107
	公共用財産	小学校	185,146	45,063
		中学校	157,458	38,894
		公営住宅	69,975	23,669
		公園	1,458,013	5,491
		その他の施設	2,304,525	119,027
		小 計	4,175,117	232,144
	計	4,218,789	248,251	
	普通財産	山林	21,751,659	0
田畑		32,777	0	
宅地		237,147	5,372	
その他		747,719	3,018	
計		22,769,302	8,390	
合 計		26,988,091	256,641	

第12表 有価証券（平成22年9月30日現在）

（単位：千円）

区 分	金 額
(株)夕刊新聞社 株券	10
山陽放送(株) 株券	190
片上埠頭開発(株) 株券	10,200
日生有線テレビ(株) 株券	68,000
岡山医薬品(株) 株券	4
(株)オービス 株券	4,500
計	82,904

第13表 出資による権利（平成22年9月30日現在）

（単位：千円）

区 分	金 額
岡山県農業信用基金協会 出資金	2,260
岡山県漁業信用基金協会 出資金	2,700
(社)おかやまの森整備公社 出資金	29,600
作州かがみの森林組合 出資金	193
備前市土地開発公社 出資金	10,000
(社)岡山県畜産協会（家畜自衛防疫）寄託金	220
(社)岡山県畜産協会（生乳検査）寄託金	146
(社)岡山県畜産協会（畜産ヘルパー）寄託金	84
(福)備前市社会福祉事業団 出資金	3,000
岡山県広域水道企業団 出資金（水源開発）	48,042
岡山県信用保証協会 出資金	44,948
(財)岡山県環境保全事業団 出資金	5,000
(財)吉井川水源地域対策基金 出資金	2,990
(財)岡山県郷土文化財団 出資金	1,389
岡山県農林漁業担い手育成財団 出資金	3,317
岡山県農業共済組合連合会 団体拠出金	606
(財)岡山県水産振興協会 出資金	600
(財)岡山県牛窓海洋スポーツ振興会 出資金	1,800
岡山セラミックス技術振興財団 出資金	234,600
(財)岡山県臓器バンク 出資金	122
(財)備前市施設管理公社 出資金	50,000
(財)岡山県健康づくり財団 出資金	279
(財)砂防フロンティア整備推進機構 出資金	200
(財)岡山県林業振興基金 出資金	2,396
(財)岡山県暴力追放運動推進センター 出資金	4,168
(財)岡山県動物愛護財団 出資金	826
(福)吉永町社会福祉協議会 出資金（地域福祉活動基金）	40,000
(福)吉永福社会 出資金	5,000
(社)岡山県農地開発公社 出資金	17
(財)吉永町振興公社 出資金	50,000
地方公共団体金融機構 出資金	5,000
計	549,503

第14表 基金（平成22年9月30日現在）

（単位：千円）

区 分		金 額
積立	財政調整基金	2,204,071
	減債基金	628,566
	ふるさとづくり基金	43,457
	振興基金	19,147
	大ヶ池管理基金	3,535
	中山間地域保全基金	51,778
	地域福祉基金	149,407
	国民健康保険財政調整基金	549,236
	三石財産区基金	103,625
	奨学資金奥橋基金	30,050
	ふれあい交流基金	9,102
	介護給付費等準備基金	289,333
	市立病院整備基金	10,215
	架橋準備基金	61,483
	市営駐車場整備基金	42,185
	下水道事業償還基金	1,338
	市営墓地管理基金	14,494
	まちづくり振興基金	1,510,832
	ふるさと備前サポート基金	6,284
	定住自立圏推進基金	13,571
介護従事者処遇改善臨時特例基金	7,913	
定額運用	土地開発基金	463,605
計		6,213,227

第15表 貸付金・預託金（平成22年9月30日現在）

（単位：千円）

区 分	金 額
高齢者住宅整備資金貸付金	579
生業資金貸付金	12,169
災害援護資金貸付金	4,153
住宅新築資金等貸付金	303,380
奨学資金貸付金	61,372
日生有線テレビ(株)貸付金	1,500
計	383,153

※（滞納繰越分含む）

む す び

日本経済は、世界経済の先行き不安やそれに起因する不安定な為替相場等の影響を受け依然として明るい兆しが見えてこない状況が続いています。

政府による経済対策政策により多少の指標改善はあるものの、多くの自治体において厳しい財政運営が強いられています。

本市もその例外ではなく、法人市民税を主とした市税の大幅な減収等により、行財政運営は引続き予断を許さないものと考えられます。

今後の財政運営にあたっては、そうした現状を踏まえ、限られた財源を最大限有効に活用できるよう行政改革などを徹底して行い、良質で効率的な行政サービスの提供に一層の努力をまいります。

市民皆様のご理解とご協力をお願いいたします。